

＜映画史上最もリアルな戦闘＞を描いた『シビル・ウォー 一』監督最新作

『ウォーフェア 戦地最前線』ポスタームビチケを数量限 定販売!

株式会社ムービーウォーカー（代表取締役社長：五十嵐淳之）は、11月28日（金）AM10:00より『ウォーフェア 戦地最前線』（2026年1月16日公開）のA3サイズ海外版ポスタームビチケ前売券（オンライン）を数量限定で販売します。



A24 Studio Poster Collection

ウォーフェア 戦地最前線

数量限定販売
海外版A3ポスタームビチケ

© 2025 Real Time Situation LLC. All Rights Reserved.

Powered by 

本作は、『シビル・ウォー アメリカ最後の日』で軍事アドバイザーを務めたレイ・メンドーサ監督が、所属していた米軍特殊部隊での実体験を基に、同胞の兵士たちにも徹底した聞き取りを行い脚本を執筆。彼らの頭の片隅に残る鮮烈なトラウマが、フィクションでは決して描き得ない“戦争そのもの”をスクリーンに出現させています。

このたび販売されるポスタームビチケは、A24 作品のポスターとムビチケが 1 つになった「A24 Studio Poster Collection」第7弾。ポスターの裏面に、ムビチケ購入番号とムビチケ暗証番号が記載されたシールが貼付されるので、ムビチケ前売券（オンライン）としても利用可能です。インテリアにも使える、コレクション性の高いアイテムとなっています。

数量限定での販売となるため、購入をご希望の方はお早めにお買い求め下さい。

■商品概要

商品名：『ウォーフェア 戦地最前線』A24 Poster x ムビチケ vol.7

ポスターサイズ：A3（横297mm × 縦420mm）

価格：2,980円（税込・送料別）

1次販売期間：2025/11/28（金）10:00～2025/12/9（火）23:59

2次販売期間：2025/12/10（水）00:00～2025/12/22（月）23:59

※12/9（火）までにご注文されたお客様には、12/26（金）頃にお届け予定です。

※12/10（水）以降にご注文されたお客様には、2026/1/12（月祝）頃にお届け予定です。

販売ページ：<https://store.moviewalker.jp/item/lineup/a24poster?rel=rls>

※数量限定のため、なくなり次第販売終了となります。

※劇場窓口では販売いたしません。

※写真と実物は若干色味が異なる場合もございます。

※価格にはムビチケ代金その他、ポスター代が含まれます。

※全国のムビチケ対応映画館でご利用いただけます。

※映画館の座席指定に必要なムビチケ購入番号とムビチケ暗証番号は、ポスターの裏面に記載されています。

※その他詳細は販売ページにてご確認ください。

■ムビチケについて

株式会社ムービーウォーカーが運営する、インターネットで座席指定できるデジタル映画鑑賞券「ムビチケ」は、2011年のサービス開始以来、その利便性のよさから全国の映画ファンより高い評価をいただき、提携映画館数も年々拡大を続け、現在ではシネコンを100%カバーするまでとなりました。

特に、「ムビチケ前売券（オンライン）」は2018年6月にポイントサービス、10月にソーシャルログイン機能も導入しユーザーへの利便性が高まったことで、さらに好調に売り上げを伸ばしております。2019年4月にはムビチケを購入できる映画アプリ「MOVIE WALKER」、7月にはポイントを使って購入できる「ムビチケ鑑賞券&映画 GIFT」をリリース、さらには2020年6月に新しい会員サービス「MOVIE WALKER 会員」を立ち上げ、ムビチケ活用場を広がっています。

■ムビチケ前売券（オンライン）について

ネットで座席指定ができる通常料金よりオトクなデジタル映画鑑賞券です。通常料金より、最大500円※1もオトク!! 映画が公開したら、ムビチケ対応映画館のウェブサイトですべて座席指定※2ができ、鑑賞当日は映画館の自動発券機で入

場券を発券するだけでスマートに入場できるチケットサービスです。

※1 通常一般券との比較。 ※2 一部対応していない映画館がございます。お買い求めやお出かけの前に、ムビチケの対応可否をお確かめください。

■『ウォーフェア 戦地最前線』STORY

【ストーリー】

極限の 95 分、映画史上最もリアルな戦場に、あなたを閉じ込める。

2006 年、イラク。監督を務めたメンドーサが所属していたアメリカ特殊部隊の小隊 8 名は、危険地帯ラマディで、アルカイダ幹部の監視と狙撃の任務についていた。ところが事態を察知した敵兵から先制攻撃を受け、突如全面衝突が始まる。反乱勢力に完全包囲され、負傷者が続出。救助を要請するが、さらなる攻撃を受け現場は地獄と化す。混乱の中、本部との通信を閉ざした通信兵・メンドーサ、指揮官のエリックは部隊への指示を完全に放棄し、皆から信頼される狙撃手のエリオット（愛称:ブージャー・ブー(鼻くそブーの意)）は爆撃により意識を失ってしまう。痛みに耐えきれず叫び声を上げる者、鎮痛剤のモルヒネを打ち間違える者、持ち場を守らずパニックに陥る者。彼らは、逃げ場のないウォーフェア（＝戦闘）から、いかにして脱出するのか。

【作品概要】

脚本・監督：アレックス・ガーランド（『シビル・ウォー アメリカ最後の日』）

レイ・メンドーサ（『シビル・ウォー アメリカ最後の日』『ローン・サバイバー』 軍事アドバイザー）

キャスト：ディファラオ・ウン＝ア＝タイ、ウィル・ポールター、ジョセフ・クイン、コズモ・ジャーヴィス、チャールズ・メルトン

配給：ハピネットファントム・スタジオ

© 2025 Real Time Situation LLC. All Rights Reserved.

2025／アメリカ／95 分／英語／カラー／5.1ch／原題『WARFARE』/日本語字幕：佐藤恵子／PG12

公式 HP：<https://a24jp.com/films/warfare/>

公式 X：<https://x.com/A24HPS> #ウォーフェア戦地最前線

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ムービーウォーカー mw.public.relations@moviewalker.co.jp

2026 年 1 月 16 日（金）TOHO シネマズ 日比谷ほか全国公開